

科目名	プロダンサーワークショップ 1							年度	2025
英語科目名								学期	前期
学科・学年	ダンスパフォーマンス科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	SORI/ANRI/MIHO BROWN		教員の実務経験	有	実務経験の職種	プロダンサー			

【科目の目的】

この科目ではプロダンサーとして必要な高い表現力や理解力を身に付ける実習形式の授業を行います。HIPHOP、JAZZ、GIRLS HIPHOP、クラップ等、様々なジャンルの振付を通して表現力を高めていきます。また授業を通してオーディションやリハーサルへの臨み方やメンタリティーを学びます。
基礎的なダンス技術を修得したうえで、自己の個性を表現する事、またアンサンブルやユニゾンの中でしっかりシンクロ出来るようなダンス技術を身に付ける事を目的とします

【科目の概要】

この科目ではプロダンサーとして必要な高い表現力や理解力を身に付ける実習形式の授業を行います。HIPHOP、JAZZ、GIRLS HIPHOP、クラップ等、様々なジャンルの振付を通して表現力を高めていきます。また授業を通してオーディションやリハーサルへの臨み方やメンタリティーを学びます。
基礎的なダンス技術を修得したうえで、自己の個性を表現する事、またアンサンブルやユニゾンの中でしっかりシンクロ出来るようなダンス技術を身に付ける事を目的とします

【到達目標】

この科目ではコンサートのバックダンサーや、CM、TVなどプロダンサーとして現場で対応できる基本技術や応用力を身に付けます。ソロ演技等での自己表現力を身に付けるとともに、アンサンブルとして作品作りに有効な音楽の理解度、ダンスの正確性を高めます。創造性と確実性が両立したダンサー育成を目指します。

【授業の注意点】

レッスン内でもストレッチを行います。事前にウォーミングアップをして臨む事。毎回オーディションに臨むような気持ちで臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力
到達目標 A	受講態度も良くオールジャンルの基礎的なステップを理解、習得している。	受講態度も良くオールジャンルの基礎的なステップをやや理解、習得している。	オールジャンルの基礎的なステップをやや理解、習得しているが受講態度が良くない。	オールジャンルの基礎的なステップの理解、習得度が低い。	受講態度も悪くオールジャンルの基礎的なステップの理解、習得ができていない。
到達目標 B	受講態度も良く振付に合わせた最適な表現方法、グループを身に付けている。	受講態度も良く振付に合わせた最適な表現方法を身に付けている。	振付に合わせた最適な表現方法を身に付けている受講態度が良くない。	振付に合わせた最適な表現方法の習得度が低い。	受講態度も悪く振付に合わせた最適な表現方法の習得が出来ていない。
到達目標 C	受講態度も良く振付を時間内に習得し自分のものにする事ができる。	受講態度も良く振付を時間内に習得できるが、個性を出せない場合がある。	受講態度も良く振付を時間内に習得できるが、個性を出せない。	振付を時間内に習得する事はできる。	受講態度も悪く振付を時間内に習得する事ができない。
到達目標 D	受講態度も良くクリアな踊り、個性を出す踊り共に身につけている	受講態度も良くクリアな踊りは出来るが、個性を出す踊りも多少できる。	受講態度も良くクリアな踊りは出来る	クリアな踊りに不安があり、個性が強い踊りになる	クリアな踊り、個性を出す踊り共に出来ない。
到達目標 E	受講態度も良く音楽に合わせて何通りもフリースタイルで踊る事が出来る	受講態度も良く音楽に合わせて1～2通りであればフリースタイルで踊れる	音楽に合わせて1～2通りであればフリースタイルで踊れる	短い時間であればフリースタイルで踊れる	フリースタイルで踊る事が出来ない

【教科書】

適時レジュメ・資料を配布する

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

成果発表 50% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
 平常点 50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		プロダンサーワークショップ 1			年度	2025
英語表記					学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	GIRLS HIPHOP1	GIRLSを軸とした振付	1 振付1	GIRLS HIPHOPを軸とした振付の習得		
			2 振付2	GIRLS HIPHOPを軸とした振付の習得		
			3 発表	振付1および2の発表		
2	GIRLS HIPHOP2	振付の対比表現	1 女振りの振付	女性らしい動きがメインの振付の習得		
			2 男振りの振付	男性的な力強い動きがメインの振付の習得		
			3 発表	それぞれの振付の対比を意識して連続して発表		
3	GIRLS HIPHOP3	自己表現の開放	1 振付規定課題	既定の振付を習得		
			2 自己表現	振付の中で個性を出す事を意識して反復練習		
			3 発表	自己表現に重点を置き、規定課題を発表		
4	GIRLS HIPHOP4	パッションの開放	1 振付規定課題	既定の振付を習得		
			2 パッション	規定振付でパッションを意識して反復練習		
			3 発表	パッションに重点を置き、規定課題を発表		
5	HIPHOP1	リズムトレーニング応用	1 リズムトレーニング	応用レベルのリズムトレーニング課題を習得		
			2 反復練習	リズムトレーニングを反復練習		
			3 発表	応用レベルえのリズムトレーニングを発表		
6	HIPHOP2	リズムトレーニング全身の意識	1 膝への意識	膝の使い方に重点を置き、実践		
			2 上半身への意識	上半身の使い方に重点を置き、実践		
			3 発表	膝・上半身の使い方を意識し発表		
7	HIPHOP3	音楽に合わせたリズムの正確性	1 規定課題	応用レベルのリズムトレーニング課題を習得		
			2 反復練習	音楽とリズムの正確性を意識し、反復練習		
			3 発表	音楽とリズムの正確性を意識し、発表		
8	HIPHOP4	グループ発表	1 規定課題	応用レベルのリズムトレーニング課題を習得		
			2 グループ分け	少人数のグループに分け反復練習		
			3 発表	全身の使い方・音楽とリズムの正確性を確認		
9	HIPHOP JAZZ1	HIPHOPJAZZを軸とした振付	1 振付1	HIPHOP JAZZを軸とした振付の習得		
			2 振付2	HIPHOP JAZZを軸とした振付の習得		
			3 発表	振付1および2の発表		
10	HIPHOP JAZZ2	振付表現	1 振付1	しなやかな動きを意識した振付を習得		
			2 振付2	艶やかな動きを意識した振付を習得		
			3 発表	振付1および2の発表		
11	HIPHOP JAZZ3	グループでの表現	1 規定課題	規定課題を制限時間内に習得		
			2 グループ分け	少人数のグループに分け反復練習		
			3 発表	グループごとに発表		
12	HIPHOP JAZZ4	ペアでの表現と構成	1 規定課題	規定課題を制限時間内に習得		
			2 ペア分け	ペアごと反復練習および構成を考える		

			3 発表	ペアごとに発表		
13	様々なジャンルが含まれる振付	OLDSCHOOL	1 規定課題	規定課題を制限時間内に習得		
			2 グループ分け	少人数のグループに分け反復練習		
			3 発表	グループごとに発表		
14	様々なジャンルが含まれる振付	R&B HIPHOP	1 規定課題	規定課題を制限時間内に習得		
			2 グループ分け	少人数のグループに分け反復練習		
			3 発表	グループごとに発表		
15	様々なジャンルが含まれる振付	HIPHOP	1 規定課題	規定課題を制限時間内に習得		
			2 グループ分け	少人数のグループに分け反復練習		
			3 発表	グループごとに発表		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等